

資料 2-2

```

graph LR
    A[保護者へのアンケート] --> B[事前打ち合わせ]
    B --> C[園での行動観察]
    C --> D[発達相談]
    D --> E[継続相談  
就学相談]
    F[園での支援や見守りの継続  
今後の相談窓口の周知]
  
```

保護者へのアンケート

事前打ち合わせ

園での行動観察

発達相談

継続相談
就学相談

園での支援や見守りの継続
今後の相談窓口の周知

※要支援→保護者の困り感や心配がなく発達相談につながっていないが、発達特性や知的面の遅れ等で何らかの支援をしているお子さん、既に病院受診等をしているお子さんも含む。

園児数 276人 (回収率99.6%)	アンケート回収 275	行動観察あり 30		要支援	26
				支援不要	4
		行動観察なし 245	相談希望あり 14	要支援	10
				支援不要	4
			相談希望なし 231	要支援 (他機関支援)	12
				要支援	34
				支援不要	185

●9園合計 支援不要:193人(70.2%) 要支援:82人(29.8%)

① 個別相談	検査結果や検査時の様子、保護者の困り事からみえてきたお子さんの特性を踏まえて、お子さんへの関わり方や今後の支援方針等について一緒に考える。保護者の希望によっては、病院受診や療育利用を勧奨することもある。
② 発達検査	「新版K式発達検査」を約45分間実施し、認知・適応面(目で見て考える力)、言語・社会面(言葉を聞いて考える力)や全体の発達年齢を計測し、個別相談の内容に役立てる。 ※障がいの有無を判断するものではない。

※②は必須ではなく、保護者の希望があった場合のみ実施。

今年度発達相談を実施した13名(2名は3月に実施予定)うち、保護者の心配が強い、就学に向けて支援が必要等のお子さんには、園の巡回相談にて観察したり、継続相談を実施する。

現時点で相談希望がないお子さんについても、園巡回での観察を継続し、保護者の心配や希望が出た際には園と連携して相談を行う。